



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月13日

上場会社名 日本コンセプト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9386 URL https://www.n-concept.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松元 孝義
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 若園 三記生 (TEL) 03-3507-8812
 定時株主総会開催予定日 2025年3月27日 配当支払開始予定日 2025年3月28日
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績 (2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	18,229	5.4	2,846	△13.9	2,882	△17.5	1,931	△20.6
2023年12月期	17,292	△25.1	3,304	△32.4	3,495	△25.8	2,431	△25.4
(注) 包括利益	2024年12月期		2,312百万円 (△12.2%)		2023年12月期		2,633百万円 (△26.6%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	139.31	—	10.2	10.6	15.6
2023年12月期	175.35	—	14.1	13.2	19.1

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 0百万円 2023年12月期 0百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	27,562	19,483	70.7	1,404.98
2023年12月期	26,942	18,281	67.9	1,318.25

(参考) 自己資本 2024年12月期 19,483百万円 2023年12月期 18,281百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	3,077	△920	△2,298	7,730
2023年12月期	4,024	△2,554	△1,230	7,606

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	25.00	—	25.00	50.00	693	28.5	4.0
2024年12月期	—	55.00	—	40.00	95.00	1,317	68.2	7.0
2025年12月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00		—	

(注) 2024年12月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当30円00銭、特別配当25円00銭(創業30周年記念配当)

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,887	13.8	1,556	5.8	1,538	2.0	1,046	1.1	75.43
通期	19,939	9.4	3,306	16.2	3,275	13.6	2,227	15.3	160.59

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 ー社(社名) 、除外 ー社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期	13,868,500株	2023年12月期	13,868,500株
② 期末自己株式数	2024年12月期	725株	2023年12月期	679株
③ 期中平均株式数	2024年12月期	13,867,782株	2023年12月期	13,867,821株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	16,945	△0.9	2,426	△21.9	2,664	△18.8	1,895	△16.1
2023年12月期	17,094	△25.4	3,107	△35.5	3,281	△28.6	2,258	△29.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年12月期	136.70		—					
2023年12月期	162.86		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	22,496	15,791	70.2	1,138.73
2023年12月期	23,068	15,005	65.0	1,082.04

(参考) 自己資本 2024年12月期 15,791百万円 2023年12月期 15,005百万円

<個別業績の前期実績値との差異説明>

2023年に見られた、中国からの化学品輸出の急増による、日本はじめ東アジアからの輸出の低迷が弱まり、輸出の売上は前年を大きく上回った。一方、国内輸送等のサービスについては、物流2024年問題対応のための新規需要を見込んでいたが、検討段階に留まる案件が多く、売上は前年上回ったものの限定的であったため、減益の要因のひとつとなった。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	14
(1) 販売の状況	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	増減額 (増減率)	
売上高 (千円)	17,292,353	18,229,471	937,118	(5.4%)
営業利益 (千円)	3,304,553	2,846,188	△458,364	(△13.9%)
経常利益 (千円)	3,495,737	2,882,588	△613,148	(△17.5%)
親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	2,431,735	1,931,982	△499,753	(△20.6%)
保有基数 (12月末時点) (注)	9,828基	9,891基	63基	(0.6%)
稼働率 (12ヶ月平均)	62.3%	67.1%	4.8%	

(注) 当第2四半期(中間)及び当第3四半期においては、レンタルタンクを除いた当社が所有するタンクコンテナ基数のみを記載しておりましたが、当連結会計年度末よりレンタルタンクを含めた基数を記載しております。

当連結会計年度末の業績につきましては、売上高18,229百万円、営業利益2,846百万円、経常利益2,882百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,931百万円となりました。

2023年に顕著に見られた、内需低迷に起因する中国からの余剰品の輸出増加は、2024年はじめ、冬場の荷枯期まで影響が残り、第1四半期は、当社の輸出取扱いは想定を下回りました。春先からは、日本からの輸出がほぼ想定並みに回復したことに加えて、コンテナ貨物全般の荷動きが活発化するに伴いコンテナ船のスペースが不足気味となり、海上運賃が上昇しました。こうした中、友好・安定的な関係を維持する複数のコンテナ船社からスペースを確保し、顧客のニーズに適切に対応しました。7月以降は、スペース不足も解消され、海上運賃も下落、安定しておりますが、当連結会計年度末の輸出売上は予算を上回る結果となりました。

物流2024年問題として懸念される全国的なドライバー不足、トラック輸送の供給不足の対策として、タンクコンテナ及び当社の国内8拠点を利用する、トラックから鉄道、内航船へのモーダルシフトをはじめ物流の見直しが有効であることから、高い目標をかかげ、積極的に提案営業を展開しております。顧客の意識・関心は高く、問合せも増えてきておりますが、長年かけて構築した物流システムに変更を加えるには時間を要すると思われ、結果、国内輸送売上は前年を上回ったものの、目標を下回りました。

混雑が慢性化する京浜港に代わるオプションを提供することで、2024年問題対策に加え、北陸、北関東、東北の物流を変えるべく、新潟港近くに当社最大規模の支店を開設しました。顧客からの要望に応じて当初計画を変更しているため設備の建設は継続しておりますが、1年前に申請手続きをした許認可が2025年1月に下りたことから、2025年末までにはフル稼働可能な状況となっております。

代替フロン、炭酸ガスから、半導体生産工程にて使用されるガス類、クリーン燃料としてのアンモニア、水素など、今後輸送需要の増加が見込まれる高圧ガス事業に注力すべく、2023年6月に設立した子会社「日コン外航ガスタンクケミカル株式会社」にて積極営業しております。高圧ガス事業の重要拠点である新潟支店の稼働が計画より遅れていることもあり、目標には若干届きませんでした。前年を約8%上回る1,009百万円の売上を計上しました。

この結果、当連結会計年度の業績予想に対する達成率は、売上高においては95.5%、営業利益においては92.7%、経常利益においては、95.2%、親会社株主に帰属する当期純利益においては93.5%となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ620百万円増加(2.3%増)し、27,562百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ164百万円増加(1.2%増)し、13,833百万円となりました。現金及び預金が252百万円減少したものの、売掛金が447百万円増加したことが主な要因です。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ456百万円増加(3.4%増)し、13,729百万円となりました。タンクコンテナ(純額)が765百万円、建設仮勘定が312百万円減少したものの、建物及び構築物(純額)が1,228百万円、機械装置が180百万円、投資その他の資産が124百万円増加したことが主な要因です。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ85百万円増加(2.3%増)し、3,767百万円となりました。買掛金が291百万

円、1年内返済予定の長期借入金が76百万円減少したものの、リース債務が229百万円、未払法人税等が85百万円、その他流動負債が127百万円増加したことが主な要因です。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ667百万円減少(13.4%減)し、4,311百万円となりました。退職給付に係る負債が24百万円増加したものの、長期借入金が355百万円、リース債務が330百万円、その他固定負債が30百万円減少したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,202百万円増加(6.6%増)し、19,483百万円となりました。利益剰余金が822百万円、為替換算調整勘定が380百万円増加したことが主な要因です。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金という」)は、前連結会計年度末に比べて123百万円増加し、7,730百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とこれに係る要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、3,077百万円(前期は4,024百万円の収入)となりました。主な資金の増加要因は、税金等調整前当期純利益2,882百万円、減価償却費1,507百万円、その他の営業活動による増加額208百万円であり、主な資金の減少要因は、売上債権の増加額329百万円、仕入債務の減少額374百万円、法人税等の支払額792百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、920百万円(前期は2,554百万円の支出)となりました。主な資金の減少要因は、有形固定資産の取得による支出1,190百万円、敷金及び保証金の差入による支出171百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、2,298百万円(前期は1,230百万円の支出)となりました。主な資金の減少要因は、長期借入金の返済による支出431百万円、リース債務の返済による支出758百万円、配当金の支払額1,108百万円です。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
自己資本比率(%)	60.0	58.6	62.0	67.9	70.7
時価ベースの自己資本比率(%)	124.5	104.2	77.3	84.1	92.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	2.7	2.6	1.1	1.5	1.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	32.5	33.2	71.6	48.9	40.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

(注3) キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

コンテナ船航路において、現状、スケジュール、運賃は比較的安定しておりますが、様々な要因からくる運賃高騰等の可能性は常にありますので、引き続き顧客の要望を伺いながら適切に対応してまいります。

中国が化学品の生産能力を増強している中で、循環的とはいえ、中国経済の動向、特に内需の増減は、化学品の取引に影響があり、従って、化学品を取り扱う顧客の輸送需要に依存する当社の業績にも影響が見込まれます。このような事業環境において、日本の輸出入については、既存顧客の動向、変化をこれまで以上に正確に捉え、当社

のグローバルネットワークも活用しながら、新たな輸送需要をしっかりと確保するとともに、ケミカルタンカーからの切り替えなど、モーダルシフトによる新規需要の掘り起こしも図ってまいります。

2024年問題及び物流改正法関連の顧客側の対応準備も本格化すると思われる2025年は、国内輸送の新規案件獲得に一層注力するとともに、為替や海上運賃の影響を受けない、国内輸送、附帯サービスによる安定利益の確保を目指します。

顧客から大きな期待を寄せて頂いている新潟支店については、事業に必要な認可をすべて得たことを契機に、取扱いを増やすべく取り組んでおります。とりわけ国内輸送・サービスの比率が大きく、安定した利益確保に資する高圧ガス事業が、飛躍的に成長できるよう更に注力してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,997,415	10,744,828
売掛金	2,302,265	2,749,594
貯蔵品	57,891	46,917
その他	418,320	411,177
貸倒引当金	△106,951	△119,482
流動資産合計	13,668,941	13,833,035
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,269,770	2,497,966
機械装置及び運搬具（純額）	259,593	440,205
工具、器具及び備品（純額）	49,984	58,475
タンクコンテナ（純額）	7,081,824	6,315,980
土地	3,091,776	3,091,615
建設仮勘定	983,518	670,692
有形固定資産合計	12,736,467	13,074,935
無形固定資産	123,401	116,951
投資その他の資産		
繰延税金資産	134,020	78,361
その他	279,268	459,170
投資その他の資産合計	413,288	537,532
固定資産合計	13,273,157	13,729,419
資産合計	26,942,098	27,562,454

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,390,044	1,098,714
短期借入金	80,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	431,444	355,156
リース債務	878,004	1,107,696
未払法人税等	320,096	405,207
賞与引当金	38,194	47,698
株主優待引当金	2,817	3,280
その他	541,653	669,603
流動負債合計	3,682,254	3,767,356
固定負債		
長期借入金	1,596,028	1,240,872
リース債務	3,016,545	2,686,384
繰延税金負債	16,626	40,238
退職給付に係る負債	179,642	204,120
その他	169,767	139,524
固定負債合計	4,978,609	4,311,140
負債合計	8,660,864	8,078,496
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,134,781	1,134,781
資本剰余金	1,060,941	1,060,941
利益剰余金	15,452,681	16,275,240
自己株式	△581	△669
株主資本合計	17,647,823	18,470,294
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△584	△668
為替換算調整勘定	633,995	1,014,332
その他の包括利益累計額合計	633,410	1,013,663
純資産合計	18,281,233	19,483,957
負債純資産合計	26,942,098	27,562,454

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	17,292,353	18,229,471
売上原価	12,070,028	13,310,829
売上総利益	5,222,325	4,918,642
販売費及び一般管理費	1,917,772	2,072,453
営業利益	3,304,553	2,846,188
営業外収益		
受取利息	60,096	71,669
為替差益	110,262	—
受取家賃	6,627	6,697
受取保険金	92,511	33,509
補助金収入	868	—
その他	3,405	14,988
営業外収益合計	273,771	126,866
営業外費用		
支払利息	79,020	75,349
為替差損	—	7,463
その他	3,567	7,652
営業外費用合計	82,587	90,466
経常利益	3,495,737	2,882,588
特別利益		
固定資産売却益	372	2,722
特別利益合計	372	2,722
特別損失		
固定資産売却損	86	577
固定資産除却損	4,942	2,305
特別損失合計	5,028	2,883
税金等調整前当期純利益	3,491,081	2,882,427
法人税、住民税及び事業税	1,041,727	904,476
法人税等調整額	17,618	45,969
法人税等合計	1,059,345	950,445
当期純利益	2,431,735	1,931,982
親会社株主に帰属する当期純利益	2,431,735	1,931,982

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	2,431,735	1,931,982
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	145	△84
為替換算調整勘定	201,652	380,337
その他の包括利益合計	201,797	380,253
包括利益	2,633,533	2,312,235
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,633,533	2,312,235
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,134,781	1,060,941	13,610,328	△581	15,805,470
当期変動額					
剰余金の配当			△589,382		△589,382
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,431,735		2,431,735
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,842,353	—	1,842,353
当期末残高	1,134,781	1,060,941	15,452,681	△581	17,647,823

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	△730	432,342	431,612	16,237,082
当期変動額				
剰余金の配当				△589,382
親会社株主に帰属する 当期純利益				2,431,735
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	145	201,652	201,797	201,797
当期変動額合計	145	201,652	201,797	2,044,150
当期末残高	△584	633,995	633,410	18,281,233

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,134,781	1,060,941	15,452,681	△581	17,647,823
当期変動額					
剰余金の配当			△1,109,423		△1,109,423
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,931,982		1,931,982
自己株式の取得				△88	△88
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	822,558	△88	822,470
当期末残高	1,134,781	1,060,941	16,275,240	△669	18,470,294

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	△584	633,995	633,410	18,281,233
当期変動額				
剰余金の配当				△1,109,423
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,931,982
自己株式の取得				△88
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△84	380,337	380,253	380,253
当期変動額合計	△84	380,337	380,253	1,202,724
当期末残高	△668	1,014,332	1,013,663	19,483,957

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,491,081	2,882,427
減価償却費	1,440,816	1,507,808
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△980	263
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8,273	6,268
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	398	463
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	18,147	24,478
受取利息	△60,096	△71,669
支払利息	79,020	75,349
受取保険金	△92,511	△33,509
為替差損益 (△は益)	△85,886	△47,949
有形固定資産売却損益 (△は益)	△286	△2,145
有形固定資産除却損	4,942	2,305
売上債権の増減額 (△は増加)	953,852	△329,565
仕入債務の増減額 (△は減少)	△160,679	△374,388
その他	237,936	208,965
小計	5,817,479	3,849,103
利息の受取額	60,099	70,873
利息の支払額	△82,309	△75,197
保険金の受取額	92,511	26,061
法人税等の支払額	△1,863,657	△792,863
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,024,123	3,077,977
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△726,160	447,499
有形固定資産の取得による支出	△1,792,323	△1,190,598
有形固定資産の売却による収入	343	9,834
無形固定資産の取得による支出	△4,620	△16,460
敷金及び保証金の差入による支出	△31,383	△171,887
敷金及び保証金の回収による収入	955	601
その他	△1,119	611
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,554,308	△920,399
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	10,000	—
長期借入れによる収入	750,000	—
長期借入金の返済による支出	△615,002	△431,444
リース債務の返済による支出	△785,988	△758,193
配当金の支払額	△589,169	△1,108,944
その他	—	△88
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,230,160	△2,298,670
現金及び現金同等物に係る換算差額	193,733	264,449
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	433,387	123,357
現金及び現金同等物の期首残高	7,173,481	7,606,868
現金及び現金同等物の期末残高	7,606,868	7,730,225

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループの事業は、タンクコンテナを使用した国際複合一貫輸送及び附帯業務の単一事業であるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)		当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	
1株当たり純資産額	1,318.25円	1株当たり純資産額	1,404.98円
1株当たり当期純利益	175.35円	1株当たり当期純利益	139.31円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2023年12月31日)	当連結会計年度末 (2024年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	18,281,233	19,483,957
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	18,281,233	19,483,957
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	13,867,821	13,867,775

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,431,735	1,931,982
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,431,735	1,931,982
普通株式の期中平均株式数(株)	13,867,821	13,867,782

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 販売の状況

当連結会計年度における輸送形態別販売実績は、次のとおりであります。

(単位：千円)

輸送形態別	前連結会計年度 自 2023年1月1日 至 2023年12月31日	当連結会計年度 自 2024年1月1日 至 2024年12月31日	前年同期比(%)
輸 出 売 上	6,017,801	6,851,886	113.9
輸 入 売 上	5,631,851	5,583,801	99.1
三 国 間 売 上	1,187,138	1,129,009	95.1
国内輸送等売上	3,874,532	3,943,903	101.8
そ の 他	581,028	720,870	124.1
合 計	17,292,353	18,229,471	105.4

(注) 1 「輸出売上」「輸入売上」「三国間売上」「国内輸送等売上」「その他」は、輸送経路による区分であります。

2 国内輸送等売上には、国内輸送に加え保管及び加温に関するサービスも含まれております。